

土質試験

試験申請書について

工事名 施工場所 工事発注者 打設箇所	請負工事の施工業者が行う施工管理試験の場合、必ず記入してください。 販売等、建設資材を出荷する工場が行う材料品質証明のための試験(不特定の工事に使用)の場合は、工事名を“品質管理試験”とし、施工場所・工事発注者については、必要があれば記入してください。
産地名 試料の種類	必ず記入してください。再生路盤材等の産地は、生産工場の住所になります。
配合(路盤)	路盤材の品質管理試験の場合に記入してください。
供試体作成日 試験希望日 材令 目標強度 採取位置 深さ	土の一軸圧縮試験の場合に記入してください。

※持込試料のチェックを行うため、別紙「[試験申請試料の重量確認表](#)」を記入の上、申請書と一緒に提出してください。

持ち込み試料について

試料持込に際しては、申請者が直接、センターへお持込ください。

宅配便による申請は受け付けません。

一軸圧縮試験の供試体は、型枠から外してお持ち込みください。

ご迷惑をおかけしますが、何卒よろしくお願い致します。

主な試験用試料の必要数量

種別		試験項目	必要数量
土質試験	物理試験	土の含水比試験	20kg以上
		土の粒度試験	40kg以上
		(I)ふるい分け試験	
		(II)沈降試験	
		土の液性限界試験	20kg以上
	土の塑性限界試験	20kg以上	
	力学試験	突固めによる土の締固め試験	80kg以上
		設計CBR試験	40kg以上
		修正CBR試験	220kg以上
		土の透水試験	20kg以上
土の一軸圧縮試験		3本1組	

福岡県県土整備部が公的試験機関での品質管理試験を義務付ける項目

工種	種別	試験項目	必要数量
土工	路体盛土	突固めによる土の締固め試験	80kg以上
法留法面工	補強土壁工		
舗装工 土工	路床置換工 路床盛土	修正CBR試験 突固めによる土の締固め試験	220kg以上
舗装工	下層路盤工	修正CBR試験 突固めによる土の締固め試験 骨材のふるい分け試験 土の液性限界試験 土の塑性限界試験 ※粗骨材のすりへり試験	220kg以上
	上層路盤工		

※再生路盤材使用時必須(新材使用時には、必要と認めるとき)上表の各試験項目＋ふるい分け試験を行う場合、40kg追加した量を搬入願います。

- ・ 試料搬入は、土のう袋1袋当たり20kg以下に小分けしてください。
- ・ **土の含水比試験**、**設計CBR試験**を申請される場合、試料の含水比が変化しないよう
 - i) 試料をまず**ビニール袋に入れて密封**し、水分が逃げないようにする。
 - ii) その上から土のう袋をかぶせる。

といった状態で搬入願います。

- ・ **修正CBR試験**の場合、試料の重量を確認しますので、**材料試験一覧**の備考欄にある別紙「**試験申請試料の重量確認表**」を記入の上、申請書と一緒に**土のう袋**にて提出してください。
 - ・ 土の一軸圧縮試験のうち、改良土等の一軸圧縮強さを求める場合は、申請者の方で供試体の作成・養生を行った試料を搬入願います。(当センターでの供試体作成・成形処理・養生はおこないません。)
 - ・ 土の一軸圧縮試験用の供試体の形状は円柱とし、その直径は通常3.5cm、5.0cm、6.5cm、高さは直径の2倍で作成をお願いします。(当センターでは直径10cmまで試験可能です)
 - ・ 修正CBR試験について、申請件数が多い場合は持ち込む前に必ずお問い合わせください。
- また、その際は荷卸し等に時間を要するため必ず2名以上(申請内容が分かる方)での持ち込みで願います。
- ・ 改良土の設計CBR試験については、試験の条件がありますので、持ち込む前に必ずお問い合わせください。
 - ・ その他不明な点などがございましたら試験係までお問い合わせください。